

和樂器ユニットおとぎ

サードアルバム『音戯紀行』発売記念

みやこ風雅草紙コンサート

平成25年7月21日(日)開演14時

(開場 13時30分／16時頃終演予定)



折本 慶太

箏・十七絃・三味線・尺八

川村 旭芳

筑前琵琶・歌・語り

安田 知博

尺八・笛・朗読

木場 大輔

胡弓 / 作曲・編曲

予定

プログラム

助演

伊藤 麻衣子
十七絃・二十五絃

1. 語りと和樂器による音楽劇『桜峠』

原作：古木信子／脚本：おとぎ

{ 月の夜 老い桜と胡弓弾きの源さんの魂が語り合う }

{ 美しくも哀しい物語… }

<休憩>

2. 風雲の刻

3. 夏のうたメドレー

夏は来ぬ～海～夏の思い出～われは海の子～椰子の実

4. あの雲のむこう

5. ぞめきヨヘホ 熊本県民謡より

6. 風の夢～越中おわら幻想～

7. 家路 ドヴォルザーク作曲 文響曲第9番「新世界より」

会場

龍谷大学 アバンティ響都ホール
JR 京都駅「八条東口」南むかい
(地下改札より直結)

〒601-8003 京都市南区東九条西山王町31
アバンティ9階(店内東側エレベータをご利用下さい)
Tel: 075-671-5670
※未就学児のご入場はご遠慮下さい

料金 全自由席
前売 2,000円
当日 2,500円

【お申込み・お問合せ】 おとぎ公式サイト <http://otogi.iza-yoi.net>
和樂器ユニット「おとぎ」事務局 Tel: 078-341-3685/4868 E-mail: info@kyokuho-biwagaku.jp

7月1日発売

サードアルバム

音戯紀行

収録曲

1. 風雲の刻
2. 宵待草
3. 夏のうたメドレー 夏は来ぬ～海～夏の思い出～われは海の子～椰子の実
4. 天満の子守唄
5. 月と大地の記憶～シルクロードの旅人～
・都大路・草原を駆ける・駱駝と月・高原の旋舞・オアシスの輝き・新たな旅へ
6. 風の夢～越中おわら幻想～

定価 2,000円

琵琶・胡弓・箏・尺八などの和樂器が織りなす

時空を超えたファンタジー

PROFILE

和楽器ユニット「おとぎ」

筑前琵琶・胡弓・箏・尺八の若手演奏家によって結成されたユニット。優美な音色で様々な情感に訴える和楽器の魅力を、現代人にも親しみやすいアレンジで表現するスタイルは、若者からシニアまでファン層が幅広い。内子座(愛媛県/2007年)、八千代座(熊本県/2007・2009・2013年)、弁天座(高知県/2009年)など、近年は芝居小屋での公演にも力を入れている。2011年9月「なにわ風雅草紙コンサート～菊の宵月～」を吹田市にて開催。2012年7月「みやこ風雅草紙コンサート～涼月のしらべ～」を京都にて開催。2007年5月 ファーストアルバム『音戯箱』発売。2009年3月、セカンドアルバム『音戯箱II』発売。

【おとぎ公式サイト】<http://otogiiza-yoi.net>

川村 旭芳

Kyokuho KAWAMURA

(筑前琵琶・歌・語り／おとぎ代表)



8歳より母の勧めで、筑前琵琶日本旭会総師範 故二代柴田旭堂に師事。
門人会「筑前琵琶 川村旭芳会」を主宰。
独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、
和・洋・民族楽器、朗読、舞踊など他分野との共演にも力を注ぐ。
また新しい琵琶語り曲の創作にも取り組み、母 川村素子の作詞による作品も発表している。琵琶語りと朗読・演劇などを組み合わせた「音楽劇」の創作活動をライフワークとする。
1998年より2010年まで、和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」(KANAE)所属。
現代曲においては薩摩琵琶も演奏し、他の楽団などへの助演も数多い。
神戸市出身在住。

2004年、CD『川村旭芳 筑前琵琶のしらべ』を発売。
2011年4月、『川村旭芳作品集I～母娘合作集～』および
『川村旭芳 筑前琵琶のしらべ～源平一ノ谷合戦～』2枚のCDを同時発売。

【川村旭芳オフィシャルサイト】<http://www.kyokuho-biwagaku.jp>

折本 慶太

Keita ORIMOTO

(箏・十七絃・二十絃・三味線・尺八)



1993年より尺八を橋本岳人山に師事。
1994年より箏・三絃を生田流新絃社
二代家元 狩谷春樹に師事。
1997年、都山流尺八大阪府コンクール1位受賞。
2001年、NHK邦楽技能者育成会第46期卒業。同年より現在まで、「舞太鼓あすか組」のコンサートツアーに参加。
2003年より十七絃箏・二十絃箏を宮越圭子に師事。
2006年、生田流新絃社二代家元 狩谷春樹と、山本春亜(亜美)と共に、「アンサンブル邦」を結成。
CD『めぐりあわせ』(2011年)発売。
2008年、龍笛・笙とのユニット「トラロ会」を結成。
CD『天越ゆる道』(2011年)発売。
尺八・箏・十七絃・二十絃・三絃奏者として、国内外で多数の公演に出演。
現在、都山流尺八師範(折本 岳慶山)。
生田流箏曲新絃社 蒼竜軒(折本 大人樹)。
神戸葉科大学箏曲部顧問。
愛媛県出身、大阪市在住。

助演

伊藤 麻衣子

Maiko ITO

(十七絃・二十五絃)

5歳より生田流箏曲を、12歳より野川流三絃を習い始める。現代曲を吉崎克彦、25絃箏を飛山百合子の各氏に師事。
NHK邦楽技能者育成会第50期修了。NHKオーディション合格。
NHK-FM「邦楽のひととき」出演。桜井市音楽協会理事、日本音楽集団団員、「TOKIO KOTO 派」「Imax」「50期の会」所属。

【伊藤麻衣子オフィシャルサイト】<http://maikoto.jimdo.com>



木場 大輔

Daisuke KIBA

(胡弓／作曲・編曲)

淡路島出身。
1994～95年、甲陽音楽学院にてジャズの音楽理論とピアノの実技を学ぶ。
1998年より、胡弓を始める。
2004年より、名古屋系古典胡弓を原一男師に師事。
2006年より、低音絃を追加したオリジナル四絃胡弓を開発。
2009年、映画「カムイ外伝」(崔洋一監督／松山ケンイチ・小雪 主演)にて演奏と出演。
2011年、NHK BS時代劇「新撰組血風録」サントラに参加。
NHK Eテレ「にっぽんの芸能 花鳥風月堂」に出演。
胡弓とピアノのユニット「KODACHI～木立～」のCD「Japan」を発表。
江戸時代から連綿と受け継がれる胡弓楽を尊重しつつも、
従来の三味線や箏の持ち替え楽器としての在り方を超え、
独奏楽器としての胡弓の可能性を追求している。
地唄舞の舞地や現代邦楽の演奏にも定評がある。
作曲家として和楽器ユニットに楽曲提供も行う。
門弟の会「絹擦会(きぬずれかい)」を東京・横浜・大阪・高知にて主宰。

【木場大輔オフィシャルサイト】<http://yuzuruha.net/>



安田 知博

Tomohiro YASUDA

(尺八・笛・朗読)

10歳より尺八を始める。
12歳より都山流尺八楽会に所属。
本曲・地唄・箏曲を中心に学ぶ一方で、
歌謡曲などの演奏にも意欲的に取り組む。
熊本県山鹿太鼓の篠笛奏者として、山鹿灯籠祭などに出演。
盲学校在学中に、全国高校放送コンテストの
朗読・アナウンス部門で3年連続優勝。
第70回記念選抜高校野球で式典アナウンス。
2002年、都山流尺八師範取得。
2003年・2005年、長谷検校記念全国邦楽コンクールにて優秀賞を受賞。
立命館大学邦楽部を経て、現在、尺八古典本曲を石川利光に師事しつつ
活発な演奏活動を行っている。
2007年4月、熊本県の「八千代座」にて『安田知博 里帰りコンサート』を開催。
熊本県山鹿市出身、京都市在住。

